

日本設備工業新聞

発行所
(株)日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031 野元第1ビル
電話 (03) 3496-4774 (内)
FAX (03) 3464-1884
info@setubikougyo.co.jp
(購読料郵税共) 年極8,000円



長期低炭素ビジョン

温室効果ガス低排出戦略策定へ

中央環境審議会地球環境部会は七月二十九日、東京・永田町の全国都市会館で第一回「長期低炭素ビジョン小委員会」(委員長・浅野直人福岡大学名誉教授)を開き、持続可能な低炭素社会の実現へ長期ビジョンの検討を開始した。パリ協定などに基づき二〇二〇年までに今世紀半ばの長期的な温室効果ガス低排出発展戦略を提出するため、技術面のみならずライフスタイルや経済社会システムの変革も視野に入れた長期ビジョンを今年度中にまとめる。

社会システム変革も視野に

昨年十二月に採択されたパリ協定などで気温上昇を工業化以前よりも一



中環審小委が初会合

・五℃以下に抑える努力が求められる、世界共通の長期目標として二℃目標が設定された。目標達成に向けて温室効果ガスの排出と吸収のバランスを今世紀後半に実現するよう早期の削減が明記され、長期目標を見据えた対策の重要性が改めて示された。また二〇二〇年までに

今世紀半ばの長期的な温室効果ガス低排出発展戦略を提出することになり、G7伊勢志摩サミット首脳宣言では期限に先立って同戦略を策定することでも合意している。これに伴い日本では地球温暖化対策計画によって二〇五〇年までに八〇%の温室効果ガス排出削減をめぐす方針だ。環境省はこうした状況を踏まえ、エネルギー起源CO₂の排出が少ないL2iTech(先導的

な低炭素技術)の本格的な普及・導入に乗り出した。新たに認証制度を設けた。昨年度から産業、業務、家庭、運輸、エネルギー転換、廃棄物・リサイクルなどの分野で最高効率の設備機器をL2iTech認証製品一覧として情報発信している。学識者や地方公共団体、業界団体、研究機関など幅広いメンバーで新設された同小委ではL2iTechなどハード面の推進策に加え、国民の意識改革をはじめとするソフト対策にも力を入れる。業界関係者などを対象にヒアリングを行い、将来あるべき低炭素社会像と具体的な達成策を練り上げて長期戦略の礎としていく。

貴重な私たちの水アピール

水の週間 中央行事 水を考えるつどい開く

平成二十八年度「水の日」「水の週間」の中央行事として「水を考えるつどい」が八月一日、東京・千代田区の科学技術館サイエンスホールで開かれた。「私たちの水日本の水」をテーマに水

資源の有限性や水の貴重さ、水資源開発の重要性などをアピールした。中央行事は水資源政策本部、国土交通省、東京都、水の週間実行委員会が主催。毎年八月一日を「水の日」、この日を初日とする一週間は「水の週間」として国民に対する啓発活動や関連行事を全国で実施している。当日は行政・業界関係者など約四百名が出席し、主催者を代表して山本順三国土交通副大臣、



科学技術館に400名集う

に利用している水が災害により突然手に入らなくなる。また九州は豪雨による水害にも見舞われ、その一方で関東は水不足に悩まされている。水の週間をきっかけとして水の大切さに対する国民の関心と理解がより一層深まることを願う」とのお言葉を述べられた。続いて水資源功績者や全日本中学生水の作文コ

題として議論された。委員の皆さまには年度内のとりまとめに向けて意欲的な審議をお願いする」と述べ、活発な意見交換を促した。このあと二〇五〇年に向けた長期戦略として関係企業から(株)大林組(白石運社長)、サントリーホールディングス(株)(新浪剛史社長)、ソニー(株)(平井一夫社長)、トヨタ自動車(株)(豊田章男社長)、(株)プリヂェストン(津谷正明社長)、(株)リコー(三浦善司社長)、地方公共団体から長野県、富山市、名古屋市、宝塚市、北九州市、横浜市などがそれぞれのビジョン・行動計画などを紹介。議論の進め方については長期低炭素ビジョンを広く国民にわかりやすいものとするため、住宅・建築物、移動、産業・ビジネス活動、エネルギー供給、都市・地域、金融の活用など具体的にイメージしやすい分野から検討していくことで一致した。

2016小泉サマーセール 期間 4月21日 ▶ 9月20日

HIROMI GO SPECIAL CONCERT

いずみ会 合同研修会
10月24日(月)~10月26日(水)

今年の合同研修会は神奈川県横浜市です。

●合同研修会会場

●チャリティー大抽選会 ●工場見学
●税務・法律相談

人・街・未来へ

毎年好評の 海外ご優待旅行

カリブ海の真珠! キューバ **8日間**

のんびりホノルル **6日間**

モダンと伝統の町 上海 **3日間**

〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5 TEL.03-3393-2511(代)

(株)小泉 / (株)小泉東北 / (株)小泉中央 / (株)小泉多摩 / (株)小泉東関東 / (株)小泉北関東 / (株)小泉中部 / (株)小泉神奈川 / (株)小泉相模 / (株)小泉東海